

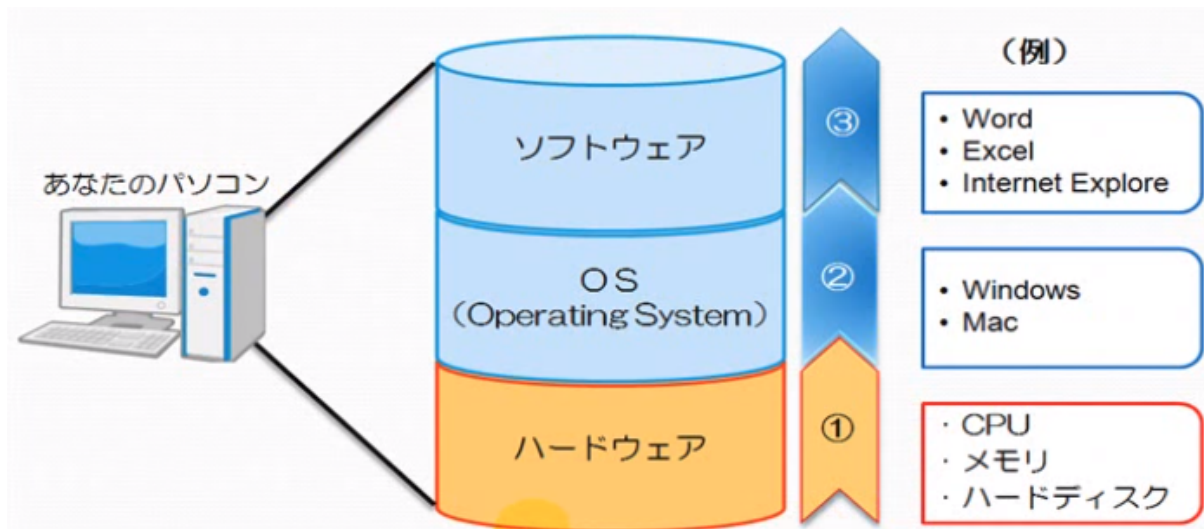
2018/12/14 Windows操作の基礎

■パソコンのしくみ

☰ タグ	
🕒 作成日時	@2018年12月14日 16:54
🕒 更新されました	@2023年10月5日 14:33

■パソコンのしくみ

パソコン : パーソナル・コンピュータ



コンピューターの基本的な情報の表示

Windows のエディション

Windows 10 Home

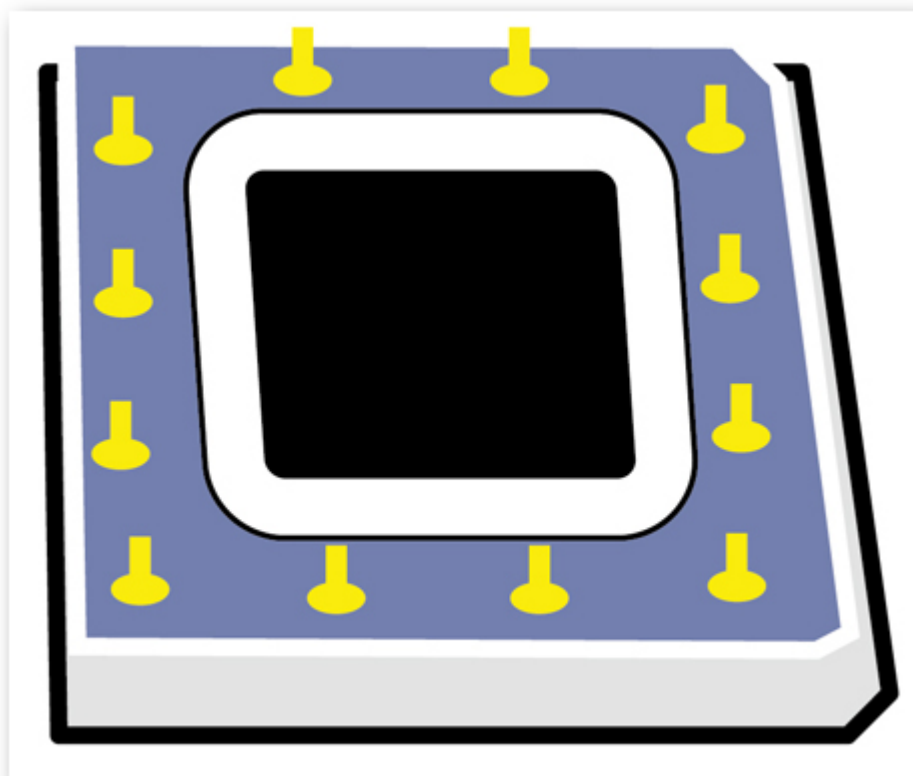
© 2018 Microsoft Corporation. All rights reserved.

システム

製造元:	TOSHIBA
モデル:	MODNAME
プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i7-6500U CPU @ 2.50GHz 2.59 GHz
実装メモリ (RAM):	8.00 GB (7.84 GB 使用可能)
システムの種類:	64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセッサ
ペンとタッチ:	このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入力は利用できません

①ハードウェアは細かいものを除いて次のような大まかな部品でできています。

• CPU (プロセッサ)



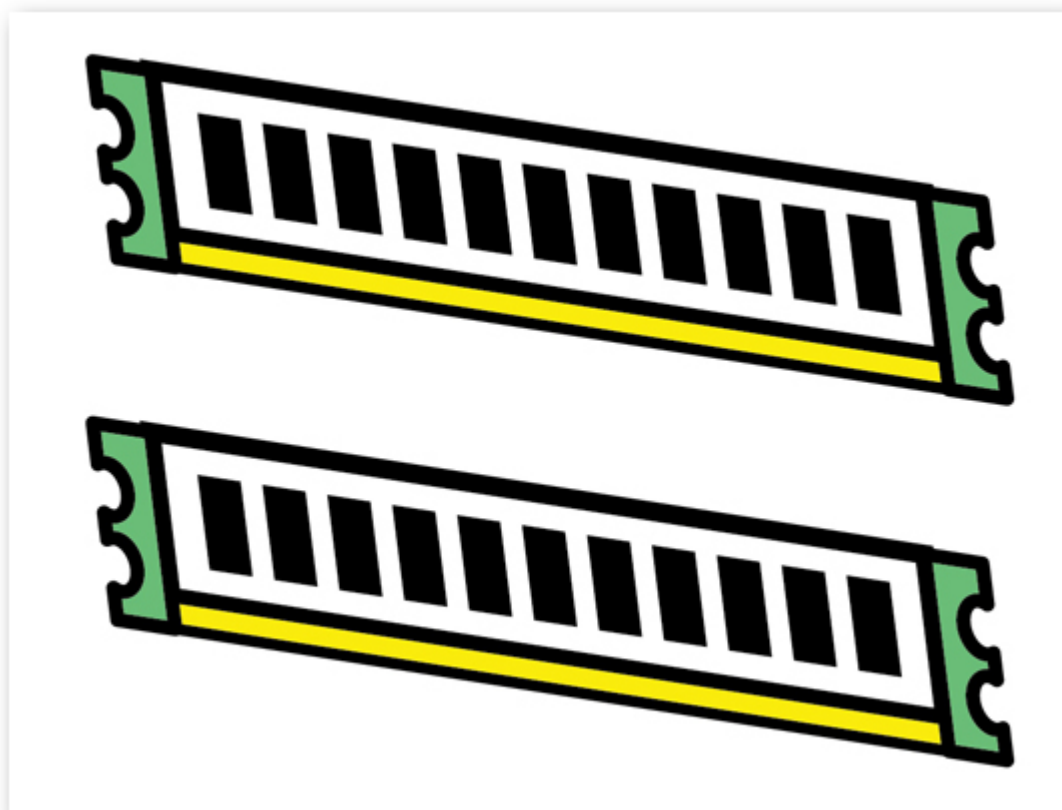
「頭脳」にあたる部分で、コンピュータの計算や判断を行っています。

カタログなどを見てみるとクロック数とかコア数などという言葉が書かれていますが、クロック数が大きいほど高速に計算（仕事）ができますし、コア数が大きいほど同時にたくさんの計算（仕事）ができます。

パソコンを会社に例えた場合、社員がCPUにあたります。クロック数が社員の頭の良さ、コア数が社員数に相当します。

インテルという会社の Core i3/5/7 ,Pentium ,Celeron などの製品名の物が主に使われています。

- **メモリ**



CPUが仕事をする際に使うデータやプログラムを高速に読み書きする場所です。

CPUが社員だとすると仕事をするときの机の広さのイメージです。机が広い方が同時にいろんなことを楽々と作業できるのと同じように、メモリも容量が大きい方が楽々高速に処理ができます。

Windows10のパソコンであれば4GB（ギガバイト）の容量で普通の使い方であれば大丈夫です。

- **ハードディスク(HDD)、SSD**



CPUが仕事をする際に使うデータやプログラムを保管・保存する場所です。読み書きのスピードはメモリに比べて遅いですが、たくさんのデータを保管できます。

パソコンが会社だとすると、書庫・倉庫にあたります。

500GB（ギガバイト）とか1TB（テラバイト）などと書いてあります。1TBは1GBの約1000倍です。

今まではHDDが主流でしたが、ここ数年でSSDというタイプが使われるようになってきました。HDDは内部で円盤が高速に回転していますがSSDはメモリと同じように半導体の部品でできていて、高速に読み書きできます。その代わり高価です。

②OS

ハードウェアとソフトウェア（アプリ）の橋渡しをするものです。

パソコン用としては一般的にはWindowsとMac OSが代表的で、その他にはLinux(リナックス)なども使われています。

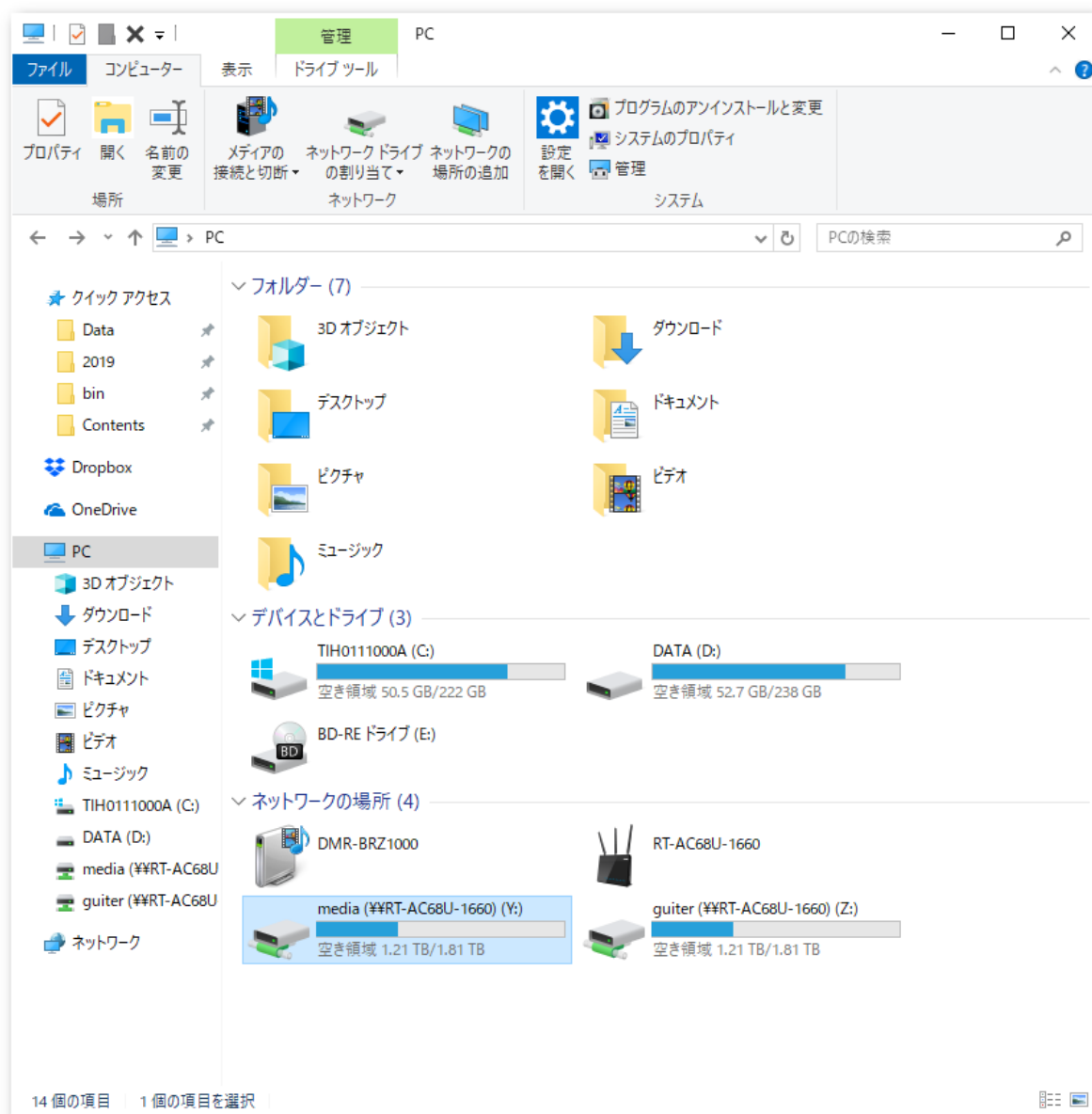
（スマホ、タブレットの場合はAppleのiOSとGoogleのAndroidが代表的です。）

③ソフトウェア（アプリ）

私たちが何かを行う時に操作するのがワードやエクセルなどのソフトウェアです。

スマホの場合はアプリと呼ぶことが多いです。

エクスプローラーでパソコンの構成を見る



■パソコンとスマホ、タブレットは何が違う？

まったく同じです。違いは形とOS。

・形

パソコンは大きな画面、キーボード、マウスなど、作業性を優先して複雑な作業を行いやすい形をしています。

スマホやタブレットは持ち運びしやすいように1枚の板状の形になっています。画面もパソコンに比べると小さなサイズで、通常はキーボードやマウスは付けずに画面のタッチで操作します。

- OS

パソコンはWindowsかMacOSの2種類が一般的。

スマホやタブレットはAndroidかiOSの2種類が一般的。

当然アプリはWindows用、MacOS用、Android用、iOS用の4種類あります。